

ふくい 創業者育成プロジェクト通信

～みんながんばってます!～

2019年
6月号
vol.2

<創業相談窓口のご案内>

ふくい産業支援センターでは、創業に興味のある方、創業準備中の方、創業して5年以内の方を対象に、無料で相談に応じています。「創業したいけど、どこに相談したらいいかわからない」「アイデアはあるものの、どのように事業化していいかわからない」そんな悩みをお持ちの方は、ぜひ当センターの創業相談窓口をご利用ください。（毎月15日間、創業相談窓口を開設中。）

◆創業時の不安を一緒に整理しています

- 「何を売なのか・ターゲットは誰か・マーケットはどこか」
- 「商品・サービスのセールスポイントは何か」
- 「これまでの経験をどうやって事業に活かすか」
- 「許認可など、開業前にどんな手続きが必要か」
- 「初期費用はどのくらいかかるのか・そのお金をどうやって調達するのか」
- 「日々の売上や支払の記帳、確定申告などはどうしたらよいか」
- 「活用できる補助金はあるのか」

などなど・・・

漠然としているアイデアや不安を、創業マネージャーと一緒に整理します。一人で抱え込まずに、まずは創業相談窓口にご連絡ください！



◆会計の相談にもついています



相談者は、創業間もないエステサロンオーナーの女性。
北島創業マネージャーから、クラウドサービスを活用した会計処理方法をご説明しました。



利用者の感想

北島創業マネージャーに日々の会計処理について気になっていることをざっくばらんに質問させてもらったことで、「手遅れにならずに済んだ！」と気づけたことがたくさんありました。たとえば、起業当初にクレジットカードを利用したことを思い出したりとか！

あと、創業前の準備期に使った費用も経費に含まれると知れたことも良かったです。

創業したばかりで、日々の細かい悩みをいったいどこに相談していいのかわからずに困っていたのですが、いろんな悩みを一気に相談することができてとても助かりました。（学習塾経営・40代女性）

北島宏樹さんプロフィール



合同会社システムなんでもサポート CEO
ふくい産業支援センター 創業マネージャー
2016年にコンサルタントとして独立した、ITに強い中小企業診断士。県内のITベンダー会社にてシステム開発に従事。顧客のニーズを満たすシステムの提供を行う。自らの創業経験をもとに、県内の創業者の事業計画の作成やITを活用した販路開拓・業務改善を行っている。

◆担当者オススメポイント

北島さんは、気さくで優しいお人柄で、「相談しやすい！」と好評です。補助金活用や事業計画書の作成、法人設立など、なんでもわかりやすく丁寧に教えてくれます。



創業・ベンチャー担当の岡田です

◆北島さんの創業相談対応日

2019 7 July							2019 8 August						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7	5	6	7	8	9	10	11
8	9	10	11	12	13	14	12	13	14	15	16	17	18
15	16	17	18	19	20	21	19	20	21	22	23	24	25
22	23	24	25	26	27	28	26	27	28	29	30	31	
29	30	31											

※ご相談の枠は赤丸の日は①13:30-14:30 ②14:30-15:30 ③15:30-16:30です
※ご相談の枠は青丸の日は①17:30-18:30 ②18:30-19:30 ③19:30-20:30です



相談のお申込みやお問い合わせは、
お電話(0776-67-7416)で承ります。

他の創業マネージャーの相談対応日（毎月15日間、創業相談窓口を開設しています）や最新のご予約状況は、こちらのwebサイトからご確認ください。

<http://www.fisc.jp/s-project/>

■お問い合わせはこちら■

公益財団法人ふくい産業支援センター ふるさと産業育成部 ベンチャー・Eビジネス支援6 担当：岡田
〒910-0296 福井県坂井市丸岡町熊堂3-7-1-16 福井県産業情報センタービル 3階
電話：0776-67-7416 / e-mail: ebiz-9@fisc.jp / <http://www.s-project.biz/>

<創業者紹介>

(公財)ふくい産業支援センターでは「ふくい創業者プロジェクト」を通じ、県内の創業者をさまざまな角度からサポートしています。ここでは、創業者や若手経営者の新しい視点を活かしたユニークな事業や立ち上げまでの道のりをご紹介します。

アパレルブランドのデザイナーを経て創業 品(ひん)の良さにこだわったアクセサリーを制作

アパレルブランドのデザイナーを経て創業

青山さんは、服飾専門学校を卒業後、アパレルブランドのデザイナーとして東京の会社に就職。洋服やアクセサリーのデザインを数年間手掛けた後、結婚を機にUターンしました。2015年4月からは、アクセサリー作家としての活動を開始。お客様を着実に増やしていき、2018年4月には開業届を提出。本格創業を果たしました。

品の良さにこだわったアクセサリー

「越前和紙の手漉き工場を営む家庭で育ち、自然と、ものづくりの道を選びました。」と話す青山さん。ハンドメイドで丁寧に作られたアクセサリーは、品(ひん)のよさにこだわったデザインが特徴で、そのすべてに動植物のモチーフが用いられています。「かわいいけれど、甘すぎない。」と幅広い年齢層から支持を受け、現在は、ルミネやパルコなど、全国各地のファッションビルで開催される展示会に精力的に出展し、全国にファンを広げています。



2019年4月にはイベント開催にも挑戦しました

2016年に出産し、自然育児を実践したことをきっかけに、「大量生産・大量消費・大量廃棄の現代社会の中で、ものづくりを仕事にしているのかと葛藤した時期がありました。」と青山さんは振り返ります。しかし、「そんな問題意識をもっている自分だからこそ、伝えられるメッセージがあるはず。」と力を込めます。

2019年4月には越前市・市之助一丁目を会場に、“自然と不自然なアクセサリーたち展”と題してイベントを開催。「ファッションだけでなく、食や環境にも目を向けてもらえるよう、女性たちに働きかけていきたい。」と青山さん。福井発のアクセサリー作家として、さらなる活躍が期待されます。



サンタイムソーイング
代表 青山 佳奈子さん

越前市岩本町
maldamour.info.wixsite.com/maldamour
090-5175-3129

青山さんのブランド名は「マルダムール」と言います。私もイヤリングを持っていて、中学生の娘と共有で使っているのですが、品(ひん)があって年代を選ばないので、使い勝手がいいんです。元アパレルブランドのデザイナーさんと同って納得でした。



<勉強会のご案内>

創業計画書づくり勉強会

ビジネスのアイデアはあるものの創業計画に落とし込めずに悩んでいる方、イメージはふくらんでるものの事業化する一歩が踏み出せない方などを対象にした、「創業計画書づくり勉強会」を開催いたします。

創業(起業)の心構えやプランの作り方などを、アドバイザーと一緒に考え、実際に創業計画書をつくってみる2時間です。あなたも、オリジナルの創業計画書をつくってみませんか？

日時：令和元年6月24日(月) 17:30~19:30

場所：福井県産業情報センター7階 コワーキングスペース

対象：福井県内在住の方もしくは福井県内で創業予定の方で、

- ・ビジネスのアイデアはあるものの創業計画に落とし込めずに悩んでいる方
- ・イメージはふくらんでるものの事業化する一歩が踏み出せない方。

定員：3名 講師：北島 宏樹 氏

申込み先 費用：無料



こちらのサイトから
お申込みできます



<編集後記>

「痛バ」とか「陽キャ」とか「陰キャ」とか、20代・30代の方からのご相談を承る中で、知らない言葉を知る機会が多く、とても興味深いです。

(おそらくそんな言葉は少し前からあったのかもしれませんが、私は最近知りました。)

そして、家に帰り、初めて知った言葉を自慢げに中学生の子どもに話すと、子どもの方が当たり前前に知っていて、またさらに驚くということも。笑

ちなみに、

「痛バ」とは、見てて痛々しいバッグの略で、缶バッチやぬいぐるみなどでキャラへの愛がこれでもかと表現したバッグなのだそうです。

「陽キャ」とは、明るくてコミュニケーションが上手くてクラスの人気者の存在の人のことを指すそうで、「陰キャ」はその反対の意味で使われるのだそうです。

新しい言葉がどんどん出てきて、時代の波に全くついていけないのですが、そんなジェネレーションギャップが楽しい、今日この頃です。

(ふくい産業支援センター/岡田留理)

■お問い合わせはこちら■

公益財団法人ふくい産業支援センター ふるさと産業育成部 ベンチャー・Eビジネス支援6 担当：岡田

〒910-0296 福井県坂井市丸岡町熊堂3-7-1-16 福井県産業情報センタービル 3階

電話：0776-67-7416 / e-mail：ebiz-9@fisc.jp / http://www.s-project.biz /